

研究課題名：

成田赤十字病院における児童虐待対策研究会統計プロジェクト「児童虐待に関する統計データの収集および学術的利用」

【研究の形態】

診療記録等を後方視的に専ら統計処理などによる研究

【目的】

当院における児童虐待対応についてその実態把握のための基礎資料を作成する

【対象】

2017年8月1日から2018年1月31日の期間において虐待の可能性があった6歳未満の患者

【方法】

当院を受診した患者において、虐待が疑われたか要支援と判断された事例について患者の年齢、性別、来院経路、虐待の種別、通告先とその時期、保護者への告知時期を集計しこれらのデータ及び合算したものを管理、分析し公表される。